

令和8年度福井県立若狭高等学校（定時制）スクールプラン

重点目標

教育課程・学習支援

個に応じた、
①基礎学力の充実をはかる。
②学習に対する興味・関心・意欲を高める。



具体的取組

①自主的に学習するための課題を提供し、学習習慣の確立および基礎学力の向上をはかる。

目標：適切な課題の提供80%以上。
課題の提出80%以上。
課題への取組70%以上。

②主体的・対話的な授業、および探究的な学習を通して、学習に対する深い興味・関心・意欲を高める。

目標：授業の実践70%以上。
興味・関心の喚起70%以上。

生徒支援

①生徒会活動の充実をはかる。
②自他を尊重する意識を高め、自分自身の生き方をみつめさせる。



具体的取組

①生徒会行事に主体的に取り組ませることを通して、学校生活の充実を目指す。

目標：主体的な活動に対する適切な指導80%以上。
生徒の取組70%以上。
取組への満足度70%以上。

②講演会や社会貢献・ボランティア活動を通して、自分自身の生き方や自他の尊重について考えさせる。

目標：講演会・社会貢献活動(ボランティア)の実施80%以上。
自身の生き方や自他の尊重80%以上。
活動への満足度80%以上。

進路支援

①高校卒業後の進路について理解を深めさせ、将来の生活設計について考えさせる。



具体的取組

①進路に関する行事を通して、職業意識の啓発に努め、自らの進路について考えさせる。

目標：進路に関する行事の実施80%以上。
生徒の進路意識80%以上。
保護者の評価70%以上。

②勤労体験を通して、将来の進路・職業について考えを深め、社会的自立に向けた進路決定をする。

目標：職業、勤労の体験90%以上。

業務改善のための取組

- ・ICTを活用し、業務の効率化と質の向上を図る。
- ・超過勤務の削減、働きがいの実感を基盤とした働きやすい環境づくりに努める。

人権教育の推進

- ・人権意識の向上をはかり、相互に個人として尊重する態度を養う。
- ・現代の差別問題への理解を深め、その解決へ主体的に関わろうとする態度を養う。